# 第30週(令和5年7月24日から7月30日まで)の集計結果

#### 【八王子市内の今週の傾向】

〇ヘルパンギーナは、定点あたり4.4人で、先週(第29週 定点あたり4.4人)から横ばいで、 依然として警報レベル(終息基準値:定点あたり2.0人)が続いています。夏に流行する感染症 で、感染経路は経口・接触・飛沫感染です。症状が落ち着いても、便からウイルスが長期に排出さ れます。手洗いをしっかり行いましょう。

〇新型コロナウイルス感染症は、小児科定点あたり 12.5 人 (先週:第29週 定点あたり 10.7 人)、新型コロナウイルス定点あたり 11.4 人 (先週:第29週 定点あたり 10.2 人) と、先週に比べ増加しました。感染経路は接触・飛沫・エアロゾルによる感染です。

〇インフルエンザは、小児科定点あたり 4.1 人 (先週:第29週 定点あたり 2.1 人)、インフルエンザ定点あたり 3.0 人 (先週:第29週 定点あたり 1.5 人) と、先週に比べ増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒) 等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

• 第29週 : 令和5年7月17日から7月23日まで

• 第30週 : 令和5年7月24日から7月30日まで

小児科定点 : 八王子市内 小児科 13ヶ所 都内 264ヶ所

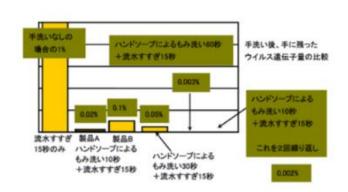
• インフルエンザ定点: 八王子市内 小児科 11 ヶ所、内科 7 ヶ所

新型コロナウイルス定点: 八王子市内 小児科 11 ヶ所、内科 7 ヶ所

東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関 : 都内 43 ヶ所

### ○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を 2 回繰り返すと効果的です。



手洗いの効果

出典元:東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

### 【東京都の感染症発生状況】

- ■東京都感染症情報センター
- 「東京都の感染症発生状況」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international\_ja/

## 〇ヘルパンギーナに関する情報

- ■東京都感染症情報センター
- ・「ひとくち感染症情報 ヘルパンギーナが流行しています。」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/herpangina/hitokuchi-joho.pdf?20230622

「ヘルパンギーナの流行状況」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/herpangina/herpangina/

- ■東京都福祉保健局
- ・「ヘルパンギーナが流行、都内で警報基準を超える」

https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/06/22/38.html

#### 〇インフルエンザに関する情報

- ■東京都感染症情報センター
- ・「東京都インフルエンザ情報 第36号」

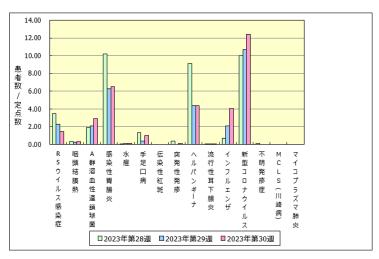
https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2022/Vol25No36.pdf

・「インフルエンザの流行状況 (東京都 2022-2023 年シーズン)」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/

# 第30週(令和5年7月24日から7月30日まで)の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、 全数報告疾患となったため、発生状況については、風しん・麻しん・百日咳発生状況をご覧ください。



第30週疾患毎発生状況グラフ

	2023年 第25週	2023年 第26週	2023年 第27週	2023年 第28週	2023年 第29週	2023年 第30週	第1週から の合計	
RSウイルス感染症	37↑	55↑	45↓	45→	30↓	19↓	334	
咽頭結膜熱	12↓	7↓	3↓	4↑	3↓	4↑	136	
A群溶血性連鎖球菌	33↓	27↓	28↑	25↓	27↑	38↑	411	
感染性胃腸炎	139↓	111↓	110↓	133↑	82↓	85 ↑	4,563	
水痘	1→	0↓	1↑	1→	2↑	2→	40	
手足口病	18↓	24↑	23↓	17↓	5↓	13↑	180	
伝染性紅斑	0→	0→	0→	0→	0→	0→	8	
突発性発疹	7→	4↓	3↓	5↑	0 \	2↑	146	
ヘルバンギーナ	189↑	217 ↑	176↓	119↓	57↓	57→	1,116	
流行性耳下腺炎	1↓	0 1	3↑	1↓	1→	1→	23	
インフルエンザ	10↓	9↓	2↓	9↑	27 ↑	53↑	3,879	
新型コロナウイルス	69↑	95↑	98↑	110↑	118↑	137 ↑	888	
不明発疹症	1↓	0 \	1↑	2↑	0↓	0→	28	
MCLS(川崎病)	0	0-	1↑	0↓	0-	0-	2	
マイコブラズマ 肺炎	0→	1↑	0↓	0→	0→	0→	1	

第30週疾患毎発生状況表

第30週	RSウイルス	<b>咽頭結膜熱</b>	連鎖球菌 4群溶血性	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ギーナ	流行性耳下	インフルエ	ウイルス新型コロナ	不明発疹症	(川崎病)	ズマ肺炎
~5ヶ月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
~11ヶ月	6	0	0	6	0	2	0	1	2	0	0	4	0	0	0
1歳	7	1	1	11	0	3	0	1	17	0	0	5	0	0	0
2歳	1	1	0	3	1	2	0	0	8	0	2	5	0	0	0
3歳	1	1	5	13	0	2	0	0	9	0	3	3	0	0	0
4歳	0	0	3	9	0	2	0	0	2	0	3	3	0	0	0
5歳	0	1	5	10	0	0	0	0	9	0	9	3	0	0	0
6歳	1	0	3	6	1	0	0	0	1	0	6	11	0	0	0
7歳	0	0	8	2	0	1	0	0	2	1	7	3	0	0	0
8歳	0	0	6	4	0	0	0	0	1	0	5	3	0	0	0
9歳	0	0	1	4	0	1	0	0	2	0	4	8	0	0	0
10~14歳		0	5	8	0	0	0	0	2	0	6	29	0	0	0
15~19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	17	0	0	0
20歳以上	. 0	0	1	8	0	0	0	0	2	0	7	43	0	0	0
合計	19	4	38	85	2	13	0	2	57	1	53	137	0	0	0

第30週年齡別発生状況表

※インフルエンザは、「10-12歳」「13-14歳」の区分でしたが、 第16週より、国への報告に合わせ、「10-14歳」の一区分となりました。